

DX500 DriveMate Connect 取扱説明書

この取扱説明書は、カーメイト「DX500 DriveMate Connect」をご使用いただくためのガイドブックです。必ずご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上でご使用ください。

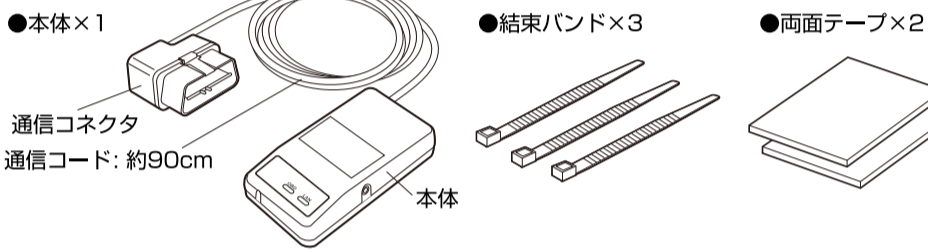
はじめに

- この製品(以下本品という)は、車両のOBD IIコネクタで通信を行い、「車速」や「アクセル開度」「燃料消費量」などの走行データを取得する装置です。(車種によって取得できる情報が異なります)
 - 無線LAN通信を使用し、取得した走行データをiPhoneなどへ送信することができます。(取得データの活用するためには対応アプリが必要です)
 - 取得した走行データは、本品の内蔵メモリに最大15時間分、保存されます。
- ※iPhone/iPod touchは、Apple Inc.の商標です

注意事項

- ⚠警告 本品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本品を使用する際、無線局の免許は必要ありません。また、本品を分解したり、改造することは法律で禁じられていますので、絶対にしないでください。
- ⚠警告 本品は、日本国内の電波法に適合しています。国外での使用は、違法となる場合がありますのでおやめください。This Product is for use only in Japan.
- ⚠警告 本品は、以下の機器と同じ周波数帯(2.4GHz帯)を使用します。
 - ①電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等
 - ②工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
 - ③特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 本品を使用する際には、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 1.本品を使用する前に、近くで上記の②や③の製品が運用されていないことを確認してください。
 - 2.万一、本品から移動体識別用の構内無線(②)に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更(対応アプリから設定)するか、本品を停止させてください。
- ⚠注意 本品は、運転やエアバッグの作動の妨げにならないように確実に固定してください。固定が不十分な場合は、思わぬ事故の原因となります。
- ⚠注意 本品に落下などの強い衝撃を与えたり、直接水のかかる場所や湿気の多い場所で保管または使用しないでください。故障の原因となります。
- ⚠注意 本品は12V車専用です。24V車には、取付できません。

セット内容



LEDインジケータの動作一覧表

OBDランプ		LANランプ	
赤点滅	車両と通信できていません	赤点滅	通信コネクタ接続直後に点灯します
緑点滅	車両と通信中です	緑点滅	無線LANが接続され、対応アプリ起動中です
オレンジに点灯	本体起動中です	オレンジに点灯	本体起動中です
オレンジに点滅	メーカー未設定状態で(設定アプリから設定が必要)	オレンジに点滅	無線LANが接続されていない状態または無線LANは接続されているが対応アプリが起動されていない状態
赤と緑に交互点滅	車両からの信号待ち中です		

本体を車に取付ける

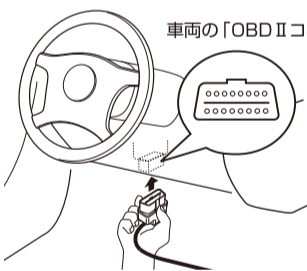
① 本体の取付場所を決めます。

- 運転の際の視界やエアバッグの作動の妨げにならない場所
- 車両のOBD IIコネクタから通信コードが取回せる場所
- 本体のLEDインジケータが見える場所

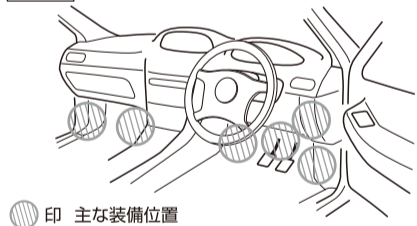


② 本品の通信コネクタを、車両の「OBD IIコネクタ」へ接続します。

正しく接続されると本体のインジケータが点滅します



参考 OBD IIコネクタの位置について



※車種によって「OBD IIコネクタ」が装備されている場所が異なります。車両の「OBD IIコネクタ」の詳しい場所については、カーメイトホームページでご確認ください。

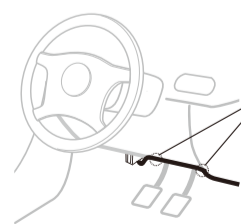
⚠注意 コネクタを抜く場合は、絶対にコードを引っ張らないでください。コードが切れる恐れがあります。

③ 付属の両面テープを使い、①で決めた取付場所に本体を貼付けます。

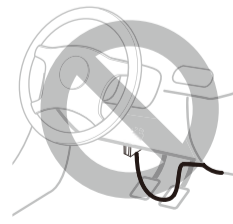
- 本体の固定は、貼付面のホコリや汚れを中性洗剤でよくふき取ってから貼付けてください。貼付面にホコリや汚れが残っていると、粘着力が極端に低下します。
- 両面テープ全体が確実に貼られていることを確認してください。

④ 運転の妨げにならないよう、通信コードをしっかりと処理します。

- 運転時に、コードやペダルや足、ハンドルなどに絡まないよう、付属の結束バンドでしっかりと固定してください。



運転操作の妨げにならないように付属の結束バンドでしっかりとコードを取回す。



⚠警告 本品の通信コネクタやコードが運転操作の妨げになるような取付状態は危険ですので絶対にしないでください。

本品の動作について

車両のエンジンをONにすると、本品が起動します

- 起動後に、iPhoneなどの機器と無線LAN接続すると、対応アプリで走行データが利用できます。

車両のエンジンをOFFにしてしばらくすると、本品が停止(待機状態)します

- 車種によっては、エンジンをOFFしてから数分間は本品が停止しない場合があります。

iPhone や iPod touch と接続する

DX500と接続中は、インターネット回線が利用できなくなります。

※記載されている画面表示は、代表的なものです。iOSのバージョンによっては表示が異なる場合があります。

接続の前に

本品で取得した車両情報は、対応アプリで使用することができます。

本品とiPhoneを接続する前に、App storeで事前に設定アプリや対応アプリをダウンロードしてください。

設定アプリ (2012年3月現在)

- DX500 設定
使用する車種情報の設定や、SSID、無線LAN接続用のパスワードなどの変更が行えます。

対応アプリ (2012年3月現在)

- DriveMate EcoAccel
走行中の燃費の表示・管理が行えるアプリです。
- DriveMate Meter
車速やアクセル開度などの情報をモニタリングすることができるアプリです。

最新の対応アプリについてはこちら

<http://www.carmate.co.jp/software/>

① 本体のSSIDを確認します。



⑤ 「Wi-Fi」を「オン」にします。

周辺のワイヤレス機器の検索を行い、本体のSSIDが表示されます。



② 本品の通信コネクタを車両のOBD IIコネクタへ差込みます

本品のインジケータが点灯(点滅)し、無線LANの通信待機状態になります。



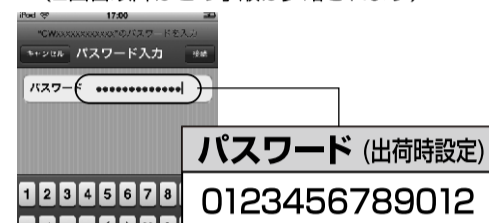
⑥ 本品のSSIDをタップします。



③ iPhone/iPod touchの「設定」をタップします。



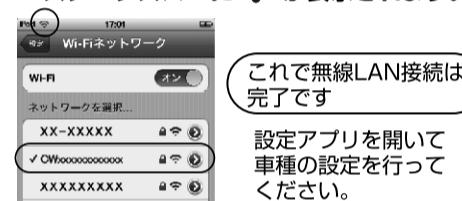
⑦ パスワードを入力し、「接続」をタップします。(2回目以降はこの手順は省略されます)



④ 「Wi-Fi」をタップします。



⑧ 本品のSSIDにチェックマークが付きステータスバーに📶が表示されます。



車種の設定が完了した後、再度無線LANの接続を行う場合は、車両のエンジン始動後、手順③から行ってください。

うまく接続できない場合は

① 本体のインジケータを確認してください。

インジケータが消えている	▶ 本体が起動していません。 →車両のエンジンスイッチがONになっていますか? →本品の通信コネクタがしっかりと接続されていますか?
LANランプがオレンジに点滅している	▶ iPhoneなどの機器と無線LANの接続ができていません。 →他の無線LAN機器とiPhoneが接続されていないですか? →本品とiPhoneの接続を確認し、対応アプリを起動してください。
LANランプが緑色に点滅していてOBDランプが赤と緑に交互に点滅している	▶ 車両からの信号待ち状態です。 →設定アプリで、車種設定が正しく設定されているか確認してください。 →エンジンをONにし、しばらく経っても変化がない場合は通信コネクタを一旦引き抜き、10秒程度待ってから再度、接続してください。
LANランプが緑色に点滅していてOBDランプが赤く点滅している	▶ 何らかのエラーが発生しています。 →設定アプリで、車種設定が正しく設定されているか確認してください。 →通信コネクタを一旦引き抜き、10秒程度待ってから再度、接続してください。
LANランプが緑色に点滅していてOBDランプがオレンジに点滅している	▶ 車種の設定が未設定です。 →設定アプリで、車種設定が正しく設定されているか確認してください。

② インジケータが上記以外の状態でうまく接続できない場合は、通信コネクタを一旦引き抜き10秒以上待ってから再度接続してください。

仕様

技術基準	ARIB STD-T66(IEEE802.11n)
使用周波数	2.4GHz帯

2.4 D S 4

外形寸法	77×43×20 (mm)
重量	約130g
電源電圧	DC12V
消費電流	60mA以下 / スリープ時5mA以下
コード長	約90cm
内蔵メモリ最大記録時間	最大15時間
作動温度範囲	-20℃~+85℃

保証規定

保証書はパッケージに印刷されています。大切に保管してください。

保証規定

- 1.保証期間内(お買上げ日より1年間)に、正常なご使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 2.次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (イ)保証書のご提示がない場合
 - (ロ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ハ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ニ)外部から水分等の浸入の形跡が見られる場合
 - (ホ)火災、地震、水害、異常電圧、公害、指定外の使用電源(電圧・周波数)及びその他天災、地変などによる故障及び損傷
 - (ヘ)保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可
 - (ト)外觀部分の損傷
- 3.不正改造車に取付けされた場合は保証対象外です。
- 4.製品・部品・付属品を紛失された場合は保証対象外です。
- 5.修理は、お買上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。
- 6.保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7.保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only for service in Japan.

CAR MATE 株式会社カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 TEL.03-5926-1216(代表)

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる!

パソコン
ご愛用者登録・アンケートの応募について詳しくはこちらから!

www.carmate.co.jp/club/

携帯電話
件名:本文を入力せずに下記のアドレスまでメールをお送りください。ご愛用者登録フォームのURLを返信いたします。

ajt@carmate.co.jp

カテゴリー名: **カーエレクトロニクス** 品番: **DX500**

アフターサービスについて

製品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへ

カーメイトサービスセンター

MAIL software@carmate.co.jp
TEL03-5926-1216(代表)
FAX03-5926-1218